

睡眠時無呼吸症候群マウスピース治療実践セミナー

大学で正しい知識、基本から
学び直しませんか。

2000年代に入り、新幹線居眠り問題や列車・トラック事故など睡眠時無呼吸症候群(SAS)が原因と思われる事象が多発し、一般にも認知されるようになりました。SAS患者は日本国内に潜在的に200～300万人存在すると云われ、現在では定期的に検査を義務づけている企業も増加していることから、医科医療機関がマウスピース治療を歯科医院に依頼する頻度も増加しています。マウスピース治療を成功に導くためには、SASの病態を理解し、患者にあった顎位を見つけることが重要です。またSASの重症度に加え、性別や体型、下顎の大きさなど様々な要因が絡んでいます。今回のセミナーではSASの病態を理解することと、一般的な固定式のマウスピースの製作について学ぶことを目標にしています。マウスピースの装着、調整を実際にチェアーサイドで見学していただきますので有意義な知識と技能が得られます。皆さんも自信を持ってSAS治療に取り組みませんか。

※プログラム詳細及び申込書については、裏面をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員を縮小いたしていますので、今回は歯科医師の先生のみ参加とさせていただきます。



口腔医療センター教授 古賀千尋

【主な経歴】 1988年福岡歯科大学卒業後、1993年久留米大学大学院医学研究科修了、1998年久留米大学医学部口腔外科学講師、2003年同大医学部歯科口腔医療センター助教授、2004年インディアナ州立大学歯学部留学、2011年に福岡歯科大学口腔外科学准教授に就任、2011年に福岡歯科大学口腔医療センター教授に就任、現在に至る。

【所属学会】 日本口腔外科学会専門医・指導医、日本歯科心身医学会歯科心身認定医・指導医、日本顎顔面補綴学会認定医、日本顎顔面インプラント学会指導医、日本口腔内科学会専門医・指導医、日本睡眠歯科学会会員



睡眠科学研究所江崎歯科内科医院院長
口腔医療センター臨床教授 江崎和久

【主な経歴】 1986年福岡歯科大学卒業後、同年久留米大学医学部口腔外科学講座助手、1997年同講師、2000年同退職、2003年睡眠科学研究所江崎歯科内科医院開業、2004年久留米大学医学部 非常勤講師（精神神経科学講座）、2009年長崎大学歯学部非常勤講師（歯科麻酔学講座）、2015年福岡歯科大学臨床教授（口腔医療センター）就任、現在に至る。

【所属学会】 日本睡眠学会認定歯科医師、日本睡眠学会理事、日本睡眠歯科学会理事

日時・場所

令和 5 年 1 月 28 日（土） 16:00～19:30
福岡歯科大学口腔医療センター セミナー室
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル
TEL: 092-409-1050 FAX: 092-409-1051

定員

16名
※ 申込み締切 令和5年1月13日（金）先着順となります。お早目にお申し込みください。
※ 申込み方法は裏面の参加申込書に記入していただき、FAXにてお申し込みください。
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3密を避けて人数を減らしています。

講習費

15,000円

主催

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 地域連携センター
福岡歯科大学口腔医療センター
福岡歯科大学歯科医師卒後研修委員会

問合せ先

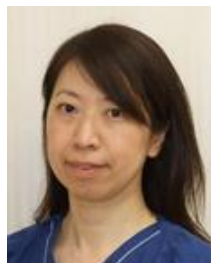
福岡歯科大学卒後研修委員会事務局 教育研究支援課 高島
TEL: 092-801-0411 FAX: 092-801-4909
e-mail: shomu@fdcn.net.ac.jp

講師陣

主なプログラム

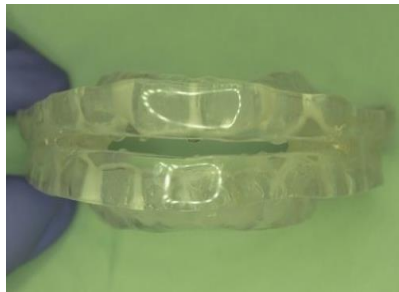


口腔医療センター
講師 津江文武



口腔医療センター
講師 中村恵子

- ・SASの病態についての講義
- ・SASマウスピース治療の手順と実際
- ・チェアーサイドでのデモ
- ・質疑応答



「下顎の位置の決定に困ってませんか？」

※ 新型コロナウイルス感染症拡大のためプログラムの内容や日程は変更になることがあります。
変更等の際はお申込者宛てにご連絡するとともに福岡歯科大学HPIに掲載いたします。



こちらのQRコードからも
お申込できます！

福岡歯科大学 生涯研修プログラム 参加申込書（お申込みFAX先:092-801-4909）

研修コース：睡眠時無呼吸症候群マウスピース治療実践セミナー			受講料	15,000円	
(フリガナ)			勤務先		
御名前					
郵便番号		ご住所			
TEL		FAX		Email	

この生涯研修プログラムは日歯生涯研修事業の対象となりますので、
日歯会員は日歯生涯研修事業対象ICカードをご持参ください。